

## 大島校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成22年7月17日(土) 10:30~12:30  
場 所 大島公民館  
参加者数 男 28人 女 8人 合計 36人



### 1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名 ( 独居高齢者安否確認対策について )

#### (質問)

独居高齢者安否確認対策として、独居高齢者は、元気であるという目印〔黄色の旗〕を毎朝、道路側の目立つところに立てるなどして、旗を利用した安否確認を行いたい。

①上記の内容で、独居高齢者に対する安否確認を実施する予定ですが、他地域で事例はありますか？

#### (回答 市長)

旗を掲げて安否確認している事例として、先日の新聞でも安否確認の旗の記事の他、次のようなものがあるようです。

- ・徳島県三好市旧東祖谷山村地区・・・家の前に赤い旗(独居高齢者)
- ・大分県杵築(きつき)市大田釜口地区・・・玄関前などに「げんき」と書いた旗(独居高齢者など)
- ・佐賀県唐津市厳木(きゅうらぎ)町高倉地区・・・黄色い旗を朝と昼の2回立てる(独居高齢者)

その効果としては、制度がはじまって、声をかけやすくなった。一方で悪質業者の目標

にされるのではないかと危惧されるなどの意見があるようです。逆に地域ぐるみの取り組みで悪質業者が近づきにくくなったなどの意見が出されているそうです。

**(質問)**

②旗を用意するには費用を要しますが、助成はしてもらえるのでしょうか？

**(回答 市長)**

他市の事例では支援者からの提供や手作りで完成させたものなどがあるようですが、本市においては、魅力あふれる地域コミュニティー創生事業の交付金制度もありますため、これを利用するなどの対応をご検討いただきたいと思います。

**(質問)**

見守り推進員については、見直す時期にきているのではないかと。

**(回答 市長)**

他の校区でも見守り推進員の在り方について、いろいろな意見が出されているので、改めて検討してまいります。

## 2. 校区設定市政課題

課題名 ( 渡海船新船建造の状況及び料金について )

**(質問)**

昨年の、まちづくり校区集会後、新造船は平成24年に就航をめざしたいと報告をいただきました。また、昨年の6月28日の連合自治会役員との意見交換時に総トン数160トン程度でバリアフリー対応である等おおむねの内容は聞き及んでいます。

また、渡海船の利用運賃についてですが、行政側からは渡海船会計の収支には大変厳しいものがあり今後は、市議会等での意見を考慮しながら判断するとの回答でした。

ご承知のように、渡海船は島民の足であり道路でもあることから、新造船建造したがために値上げの運賃改定は、年金生活者が多い地域でもあり負担増になるため、運賃の値上げ改定だけは避けていただきたい。

利用料金について、今後の見通しはどのように検討されているのか。

**(回答 市長)**

渡海船の利用料金については、基本的に昨年度の校区集会でお答えした内容と変わりはありません。

渡海船事業会計は毎年、大変厳しい状況ではありますが、大島島民の生活航路であるとの現状を踏まえ、現時点で市が積極的に値上げを考えてはおりません。

**(質問)**

②現在の船では、雨天時履き物によっては、滑る可能性があります。新造船建造時には、是非ともノンスリップ対応をお願いします。

**(回答 市長)**

平成24年就航予定の新造船は交通バリアフリー法での整備ガイドラインを満たしたものとなっており、乗降用設備のうち、歩道部分は平らで滑りにくいものを使用し、ランプゲートの勾配も現有船より緩やかにすることや転落防止も兼ねた手すりの配置など、高齢者や障害者の安全に配慮した設計となっております。

**(質問)**

③新造船には、地域住民も期待をしています。島民の意見も受け容れてもらうためにもより綿密に情報及び意見交換が出来る機会を持つようお願いします。

**(回答 市長)**

今回の新船建造にあたっては、設計、契約前の段階から昨年度(6/28)、一昨年度(1/28)ともに大島連合自治会役員との意見交換の場を設け、また、昨年度の校区集会でも貴重な意見を頂いております。

今後も適宜、意見交換の場を設けていきたいと考えております。今年度は8月で日程調整させて頂きたいと考えております。

**(質問)**

④現在までの、新造船の進捗状況の説明をお願いします。

**(回答 市長)**

平成21年12月議会において、新船建造の工事請負契約議案が議決され、平成22年7月9日に造船所(本瓦造船、福山市)において起工式を行いました。

竣工まではまだまだ時間がありますが、計画的な建造の進行管理に努め、平成24年就航を目指します。

新造船の詳細説明 鴻上運輸観光課長 パワーポイント資料により説明

**(質問)**

以前のまちづくり校区集会で雨天時にスリップ止のため、マットを敷いてくれるよう依

頼したが、対応がまちまちである。安全に乗船できるよう市から船員にマットを敷くよう指導をお願いします。

(回答 市長)

安全航行が第1原則なので十分配慮いたします。

### 3. 地域課題

課題名 ( 一周道路東海岸沿いの崖崩れ及びガードレールの補修について )

(質問)

一周道路東海岸沿い北側山際側壁の、傾斜地の岩石が風化及び樹木の枝が東南にあたる道路上に伸びてきて、台風時には幹の揺れに伴い根の付近に亀裂が発生、そこに雨水を含み崖崩れが発生します。

日常的にも、小規模ではあるが落石が発生しています。春から秋には、多く島外の方がウォーキングや釣り、山菜取り、みかん狩りに来島されこの道路を利用されます。また、この道路は農家にとっては、主道路であります。

このようなことから、落石並びに崖崩れによる人身事故を未然に防ぎ「安全で安心の出来るまちづくり」を行うためにも早急な対策が必要です。

また、2・3年前には、ガードレールの取り付け及び改修をして頂きました結果、安心して通行することが出来るようになりました。しかし、以前に設置されていると思われるガードレールのパイプが、腐食により何箇所かがはずれています。補修をお願いします。

(回答 市長)

東側海岸道路のご指摘の箇所につきましては、長年海からの風雨にさらされ岩が風化し、また自生した草木の影響により崖崩れが発生しやすい状況になっています。昨年度発生した小崩落の際に仮設の防護柵を設置しましたが、根本的な対策を取るとなるとかなり大がかりな工事になるため、今年度については現況の調査を行いたいと思います。ガードパイプにつきましては、腐食等で外れている箇所については今年度修繕対応します。

課題名 ( 中間道路の舗装について )

(質問)

生活道路である、中間道路(地図参照)のコンクリートの破損があり、自転車通行及び歩行時に危険が伴うので、アスファルト舗装に改修をお願いします。

**(回答 市長)**

市道大島中通り線につきましては、ほとんどの区間がコンクリート舗装となっており、大きな穴等は空いておりませんが、高齢者の方の通行に際してはわずかな段差も危険な場合がありますので、現在の舗装の上からアスファルト舗装をかぶせたいと思います。しかしながら、範囲が広いため何年かに分けての施工になりますのでご了解ください。優先度の高いところから実施してまいります。

課題名 ( 農道、宮西町登り口の道路に垂れ下がる樹木等の伐採について )

**(質問)**

登り口より約50mの間、道路に樹木の枝が垂れ下がり緊急時には消防車両も通行の妨げになり、日常的にも一般車両の通行もできにくい状況です。自主的に、伐採を試みましたが、急斜面のため危険を伴うので市で伐採をお願いします。

同時に、島内の農道並びに一周道路沿いには「よし竹」が道路に覆いかぶさっているところが数箇所あり、緊急車両の通行の妨げにもなっています。これらにつきましても伐採をお願いします。(最近では、四電工・高所作業車両)

**(回答 市長)**

今日現地を見て回りましたので現状についてはよくわかりました。

農道は、施設管理者である地元の大島土地改良区によって維持管理していただいておりますが、農業従事者の高齢化や担い手不足のため、十分な管理ができてない箇所が数多くあります。市といたしましても、通行に支障を及ぼしていることは十分認識しておりますことから、施設管理者である大島土地改良区と協議し調整を図りながら、公有地おける雑木の伐採、除草等を検討して参ります。

「よし竹」は道路区域の外に生えている場合がほとんどであり、通常はその土地の所有者の方に対応していただく必要があります。

しかしながら、土地所有者の特定も難しいところがありますし、現に車両の通行を著しく妨げている箇所につきましては、安全確保のために今年度処理を行いたいと思います。危険性のあるところから着手してまいります。具体的時期については担当課から連絡いたします。

## **4. その他**

**(質問)**

黒島で乗船の際、引き潮のとき一番低い栈橋に乗る時、非常に誘導の仕方によって危険な場合があります。乗船券を渡したあとの人や車の事故が起きた場合の責任はどのような取扱いになるのか教えてほしい。

(回答 市長)

8月に渡海船の自治会への説明課の時までにこの問題について整理しておきますので、時間をください。